

## 第9回奈良ESD連続セミナー 概要報告

奈良教育大学 中澤 静男

- ◇開催日時 2019年1月07日(月)19時～22時
- ◇会場 奈良教育大学多目的ホール
- ◇参加者 中西・西口(奈良市教委)、大西・圓山(飛鳥小)、三木・樋口(都跡跡小)、  
蔵前(真美ヶ丘第一小)、河野(附属小)、中澤哲(平郡北小)、島(郡山西小)  
藤田(京エコロジーセンター)、中澤敦(近畿地方ESD活動支援センター)  
菱谷・藤本・西田・片山・藤井・山田・丸本(学生)  
北村・中澤(奈良教育大学) 計21名

### ◇内容

#### 1. 学習指導案の相互検討

##### (1) 昔の道具と人びとの暮らし(3年生社会科・蔵前先生・真美ヶ丘第一小)



- ・象印の商品開発と昔のかまど(大和民俗博物館)
- ・七輪、洗濯板を都跡小から借りた
- ・地域の人に昔の道具の使い方を学ぶという人材は  
いない
- ・深める(話し合い)のテーマは何にすべきか  
← 単元目標に関わって必要な話し合い

##### ◇アドバイス

- ・昔の暮らしは自然を生かした暮らし
- ・人の力が少なく、機械の力が大きくなってきた
- ・象印は「深める」で使うとよいのでは  
← 子どもの既成概念を崩す

- ・SDGsとの関連では11、9もあるのでは
- ・新しいー古い、良いー悪いで4つの象限で分類してはどうか
- ・暮らしをシステムとしてとらえる。生活スタイルの変化
- ・機械は一つの目的に特化している。道具はいくつもの役割を兼務している。

##### (2) ことわざ紙芝居を作ろう(5年生国語科・丸本さん)

- ・世界のことわざに発展することをふまえ、3年生から5年生に対象学年を変更
- ・日本と同じようなことわざがあること
- ・ことわざの分類(経験、教訓、遊戯、批判的)
- ・SDGsでは16の平和と公正
- ・好きなことわざを選び、紙芝居にする

##### ◇質問・アドバイス

- ・5年生の学習指導要領にこの学習内容はあるのか
- ・インターネットを使用する必要はあるのか
- ・故事成語なら、その背景の話を紹介するという中学生の学習内容にある



- ・海外では真逆なことわざがある。そこから文化の対比に発展するというのもあり。
- ・公平性よりも相互性のほうが適当ではないか。
- ・海外の生活の様子が垣間見えることわざ、奈良のことわざにしばって提示しては
- ・似ているもの、日本にはないもの、同じ意味のもので分類しては
- ・そのことわざを選んだ根拠を書かせる
- ・どのような紙芝居をイメージしているか。

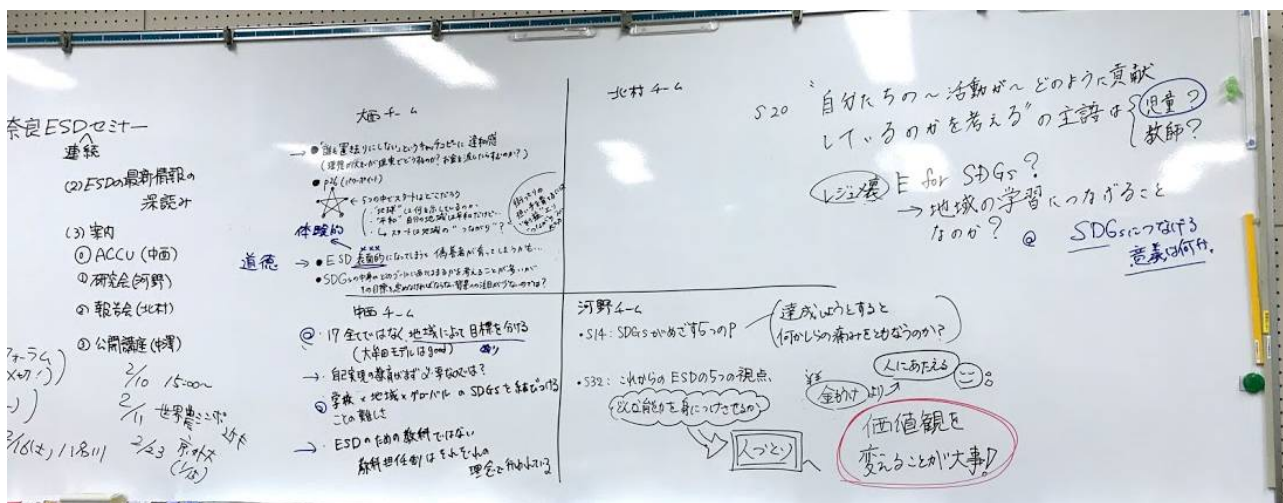
(3) 不老不死の追求と持続可能な社会 (高校1年生現代社会・藤本さん)

- ・不老不死社会が実現した設定
- ・医療倫理の4原則：自律尊重原則、無危害原則、善行原則、正義原則
- ・積極的安楽死と尊厳死、植物状態 東海大安楽死事件、富山県射水市民病院事件

◇質問やアドバイス

- ・導入は百年法や漫画でもよい(さらっと)が、ディベートでは本当にあった事件を取り扱い、医師の判断の是非を問うのではどうか。現実社会とのリンクが必要だ。
- ・不老不死と安楽死がつながるのか？101歳になったら死ななければならないのは安楽死か？
- ・色々な世代の意見を聞くのは意義がある。
- ・百年法を使わない方がシンプルでいいのでは。

2. ESDの最新情報の深読み



- ・偽善者を育てることにならないためには、体験的な学習、ほんものの体験、人物との出会いを学習過程で重視する必要がある。
- ・地域の学習をSDGsにつなげる意味  
地域埋没を避ける。〇〇ファーストのように、自分の地域さえよければいい、と言う時代ではない。地域の課題は全国的課題や地球的諸課題と結びついている。地域を突き抜けて地球的諸課題に至る。
- ・17の目標は互いに関連している。すべてを学ぶというよりは、地域の課題に近いものを最初の目標にすえ、そこから広げていくとよい。
- ・自己実現のための教育を否定しているのではない。自己実現のための教育だけでは、優れた能力も悪いことに使われることもある。

- ・目標を達成しようとする、何がしかの痛みが伴うのではないか。しかし、その痛みの原因は、例えば経済至上主義といった既存の価値観にとらわれているためであろう。社会全体で価値観の変革ができれば、目標達成への努力が幸福感や達成感をもたらすことになるだろう。

## 連絡

- (1) 次回(第10回)は1月29日(火)19時～ 次世代教員養成センター2号館
- (2) ESD学習指導案、実践報告の提出締め切りは1月31日(木)です。  
現職教員の提出先 中澤 [nakazawa@nara-edu.ac.jp](mailto:nakazawa@nara-edu.ac.jp)  
学生の提出先 中城さん [k-soumu@nara-edu.ac.jp](mailto:k-soumu@nara-edu.ac.jp)
- (3) 第11回は2月15日(金)です。このときに差し替えは可能です。
- (4) 2月10日(土)15時から16時30分に第5回学ぶ喜び・ESD連続公開講座を開催します。  
講師は東京大学の及川幸彦氏で、テーマは市民性教育・グローバル・シティズンシップエデュケーションとESDです。会場はいつもとは違い、次世代教員養成センター1号館です。